



環境科学

- リクナビ進学で 環境を学べる大学(国公立を選ぶと)
- 首都大学東京・群馬大学・北九州市立大学
- 石川県立大学 バイオ・環境・食をキーワードに循環型社会の創造を目指す
- 長崎大学・横浜市立大学・島根大学・
- 東京大学・茨城大学・筑波大学
- 鳥取環境大学/環境と経営の視点から「人と社会と自然との共生」に貢献できる人材を育成
- 信州大学・東京農工大学・秋田県立大学・福島大学
- 滋賀大学
- ・県立広島大学

環境科学科

高度な環境科学の知識と技術を修得



環境材料開発など
新産業創製に
関わる,環境測定や
応用の分野

環境化学分野

材料化学系/化学基幹科目系
無機・有機・物理/分析・生物
応用化学系/環境化学系

環境工学分野

環境管理系
廃棄物処理系
環境工学系

環境技術者での
活躍を目指す,
環境保全や
水圏環境の分野



環境材料
製造開発

化学系・食品系関連企業



環境マインドを
もって様々な
場面で活躍。

流通系関連企業



環境を良くする
手段を創造する。

環境科学技術者

環境科学科

カリキュラムの特色 / 環境保全と環境材料



環境化学分野

環境材料開発など新産業創製に関わる,環境測定や応用化学の系統分野

環境工学分野

環境技術者での活躍を目指す,環境保全や水圏環境の系統分野

問題解決と技術的解決を可能とする人材

環境化学分野
専門科目(選択)

卒業研究(3,4年)

環境工学分野
専門科目(選択)

学科共通専門科目

環境化学分野

専門基礎科目

学部共通科目

環境工学分野

1~3年次

全学共通教育科目

環境化学

前期	後期	前期	後期	前期	後期
環境科学 概論	基礎分析 化学	有機化学	物理化学	環境有機 化学	固体分析 化学
化学	化学演習	無機化学	機能性物 質化学	固体分析 化学	機能材料 化学
物理 I	化学実験	生物化学	生物反応 速度論	有機分析 化学	材料実験
生物 I	環境シス テム学	地球環境 化学	生物地球 科学	科学英語	分析化学 実験
				触媒化学	

環境工学

	後期	前期	後期	前期	後期
環境科学概論	環境システム学	有機化学	環境衛生学	科学英語	環境マネジメント演習
物理学 I	基礎分析化学	無機化学	環境無機分析化学	水環境工学実験	機器分析化学実験
生物学 I	化学演習	生物化学		微生物学実験	衛生微生物学
化学	化学実験	微生物学		環境政策学	
				環境マネジメント学	
				環境水理学	
				水環境管理工学	
				応用微生物学	
				公衆衛生学	
				機器分析実験	

専門教育	共通教育
<u>江頭（高機能分析法開発）研究室</u>	<u>片山（第二言語習得論）研究室</u>
<u>加藤（放射線環境学）研究室</u>	<u>楠堀（スポーツ科学）研究室</u>
<u>四方（地域環境マネジメント）研究室</u>	
<u>西村（環境衛生工学）研究室</u>	
<u>原田（生物化学工学）研究室</u>	
<u>青柳（循環炭素資源利用化学）研究室</u>	
<u>小林（環境システム学）研究室</u>	
<u>崎田（廃棄物工学）研究室</u>	
<u>内藤（水圏環境化学）研究室</u>	
<u>西本（無機分析化学）研究室</u>	
<u>橋本（水質衛生学）研究室</u>	
<u>三苫（環境リスク制御学）研究室</u>	
<u>有馬（微生物利用学）研究室</u>	
<u>松本（水圏生体機能学）研究室</u>	

就職状況

	男	女	計	就職率
民間	21	13	34	
公務員	2	0	2	
			36	97.3%
進学	6	5	11	

進学

県立広島大学 6

広島大学大学院・京都大学大学院・岡山大学大学院・高知大学大学院・
福岡教育大学大学院

公務

警視庁・呉市役所・三次市理科支援教員

環境技術サービス

食品加工

ANDERSEN
GROUP



栄屋乳業株式会社



株式会社 **オイシス**

木材・金属・化学



人と環境のことを一歩進んで考えています

中国木材株式会社

安川コントロール株式会社

熱・水・環境のベストパートナー



亜鉛めっき、電気ニッケルめっき、無電解ニッケルめっき

新和金属株式会社

株式会社高尾製作所 Takao Manufacturing Co., Ltd.

製薬



管理

・資格支援サポート

エコ検定 庄原市で受験可能

16回 42名受験 18回35名受験予定

「持続可能な社会」をわたしたちの手で

エコ検定[®]

Certification Test for Environmental Specialists [Eco Test]

環境社会検定試験[®]

時代の流れを掴む！
ビジネスに差がつく地球環境の知識

第18回	試験日	2015年 7月 26日(日)
	申込登録期間	5月12日(火)~6月12日(金)

第19回	試験日	2015年 12月 13日(日)
	申込登録期間	9月29日(火)~10月30日(金)

大学院にいくとより専門をいかせる

- 学部4年
- 博士前期2年
- 博士後期

博士課程では学位という資格がもらえる。
資格をとるために、+の出費ですが
将来に返ってくることを理解

大学院で身につけられること

- 生命システム科学専攻(博士課程前期)の特色 ①環境科学科目の履修による研究スペシャリストの養成 ②研究成果を基盤とした産学官連携・地域貢献活動の③複合領域・境界領域に及ぶ研究計画立案力・情報収集力・研究プレゼンテーション力を備えた研究スペシャリストの養成

修了生から

- 私は7月から本配属となり、石川、茂原のディスプレイ工場の排水、薬液供給などに携わる予定になっております。先生からご指導いただいたことをこれから少しでも発揮していけるように頑張りたいと思います。

まとめ

- 環境マインドをもつ、現代社会においてどの場面においても必要です。それを学んで学部で卒業し、いろいろなところが活躍するのもよし、大学院に進学して専門職として自分の技術を試すのもよいでしょう!